

平成25年度予算見積調書

課室名：全国育樹祭課

担当名：企画担当

内線：4365

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B91	第37回全国育樹祭開催事業			一般会計	農林水産業費	林業費	造林対策費	第37回全国育樹祭開催事業費	
事業期間	平成23年度～平成25年度	根拠法令	なし				戦略項目	10 みどりと川の再生	
							分野施策	040102 みどりの再生（多様で健全な森林の整備・保全）	
<p>1 事業の概要</p> <p>継続して森を守り育てることの大切さを普及啓発するために、平成25年11月に第37回全国育樹祭を埼玉県で開催する。</p> <p>皇族殿下をお迎えして行う「お手入れ行事」、県内外から多数の方が参加する「式典行事」を通じて、林学の開拓者である本多静六博士の功績や埼玉県が行っているみどりの再生の取り組みを全国に発信していく。</p> <p>(1) 開催準備費 13,648千円(23,898千円) (2) 式典等運営費 229,253千円 (3) 会場整備費 43,123千円 (4) 併催・記念行事開催費 14,891千円(16,891千円) (5) 行啓費 14,003千円 ※()内は総事業費</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア 開催準備費 会議開催費、広報費、旅費等の事務局運営費 13,648千円(23,898千円) イ 式典等運営費 式典運営や宿泊輸送の業務委託、会場設営費用等 229,253千円 ウ 会場整備費 お手入れ行事、育樹行事の会場整備費用 43,123千円 エ 併催・記念行事開催費 育林交流集会、全国緑の少年団活動発表大会等の開催費用 14,891千円(16,891千円) オ 行啓費 会場使用料、記念アルバム作成費用、バス借上げ費用等 14,003千円 ※()内は総事業費</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア お手入れ行事 昭和34年の第10回全国植樹祭で昭和天皇・香淳皇后両陛下がお手植えになったヒノキを皇族殿下がお手入れされることにより、継続して森を守り育てることの大切さを普及啓発していく。(会場：寄居町金尾山県有林)</p> <p>イ 式典行事 皇族殿下御臨席のもと、各種表彰やアトラクションを行い、みどりを守り育てることの大切さを全国に向けて発信する。(会場：彩の国くまがやドーム)</p> <p>ウ 併催行事等 育樹祭の開催に合わせて県内各所で記念行事・併催行事を開催することで、より多くの人々に森を守り育てることの大切さを普及啓発していく。</p> <p>エ その他 育樹祭を円滑かつ効率的に行うため、実施本部を6月に設立し全庁を挙げて育樹祭を開催する体制を整える。</p> <p>(3) 事業効果 森林の重要性やその保全の必要性に対する理解が深まる。その結果、社会全体で森を守り育てる機運が醸成され、企業・団体や森林ボランティアによる森づくりが一層拡大する。</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 緑の羽根募金運動等の国土緑化運動を展開する(公社)国土緑化推進機構と共催で事業を実施する。また、全県を挙げて育樹祭を開催する体制を構築するために県内の農林団体や経済団体、市町村等が参画する実行委員会を組織する。さらに、育樹祭の趣旨に賛同する企業等から協賛を広く募集する。</p>					
<p>2 事業主体及び負担区分</p> <p>(県10/10) 第37回全国育樹祭埼玉県実行委員会 0</p>									
<p>3 地方財政措置の状況</p> <p>特別交付税(省令第4条第二号 事項ウ) その他財政需要が過大である経費</p>									
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</p> <p>9,500千円×8人=76,000千円</p>									
財 源 内 訳									
予算額		諸 収 入						一般財源	前年との対比
決定額	314,918	100					314,818	263,977	
前年額	50,941						50,941		